

# 広報 なかつえ

平成2年2月号 / 大分県日田郡中津江村 / No.290



「B & G 地域海洋センターの建設をお願いします」

〈B & G 財団第2次現地調査歓迎集会〉

90%  
2

No.290



村花「しゃくなげ」

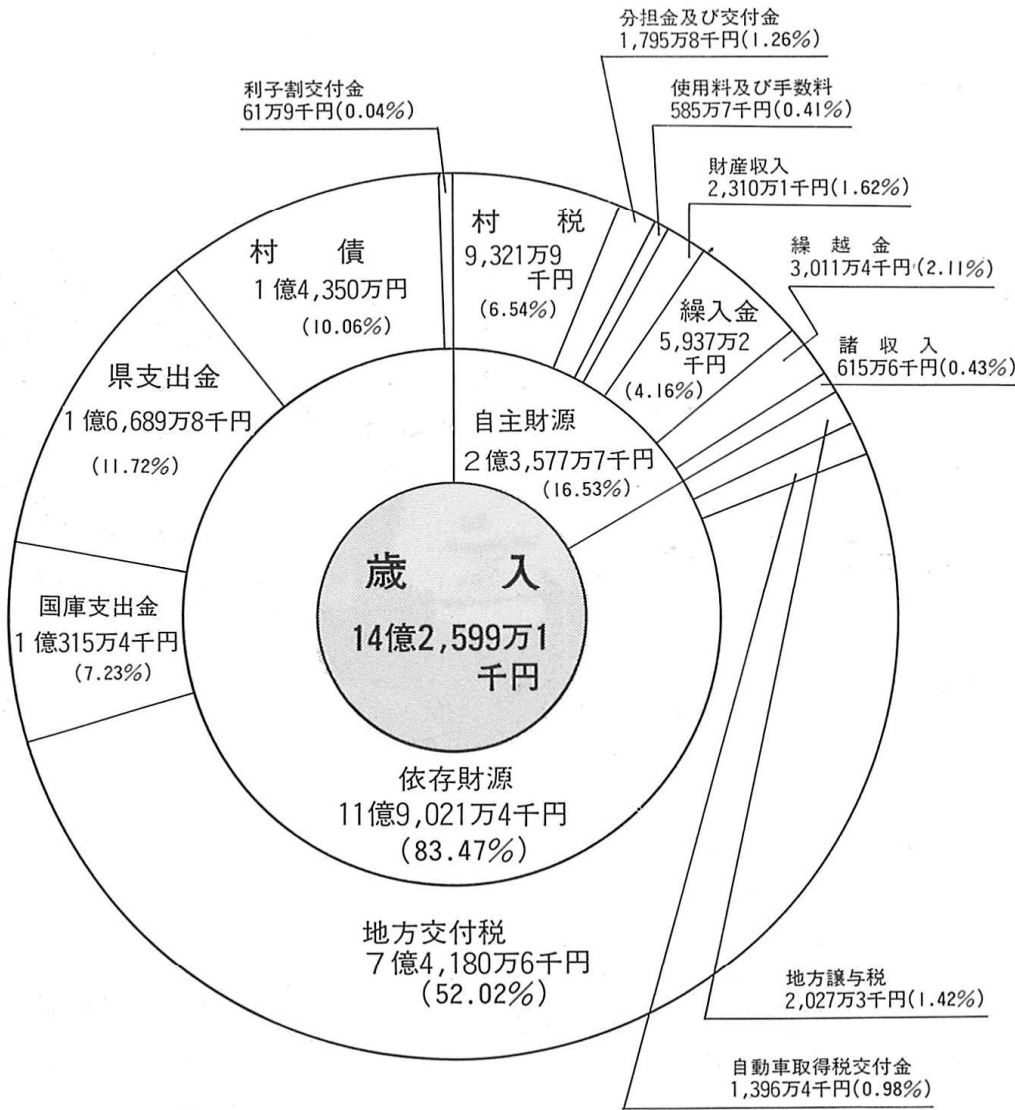
## 《村民憲章》

わたしたちは、中津江村民であることに誇りを持ち、みんなで力を合わせて、明るく豊かな村をつくるためこの憲章を定めます。

1. 礼儀正しく、思いやりのある村民になります。
2. 自然を愛し、美しい環境をつくります。
3. 健康で、楽しい家庭をつくります。
4. 資源を生かし、生産にはげみます。
5. 伝統と文化を愛し、教養をたかめます。

# 昭和63年度

# 中津江村の決算状況



## 歳入

歳入の状況は、村税、使用料及び手数料などの自主

財源は一六・五三%と少なく、地方交付税、国庫支出金などの依存財源が八三・四七%を占めています。前年度との比較では、歳入の大半を占める地方交付

税が一〇・九%の増となっていますが、村税が一・四%の減、国庫支出金が四六・九%の減となっており、歳入総額では一三%の減となっています。

## 村税の内訳 (9,321万9千円)

項目	金額 (千円)	割合 (%)
村民税	3,410,000	36.58%
固定資産税	4,619,400	49.55%
たばこ消費税	751,100	8.06%
電気税	381,800	4.09%
軽自動車税	157,200	1.69%
木材引取税	20,400	0.03%

## 村民一人あたりの税負担額

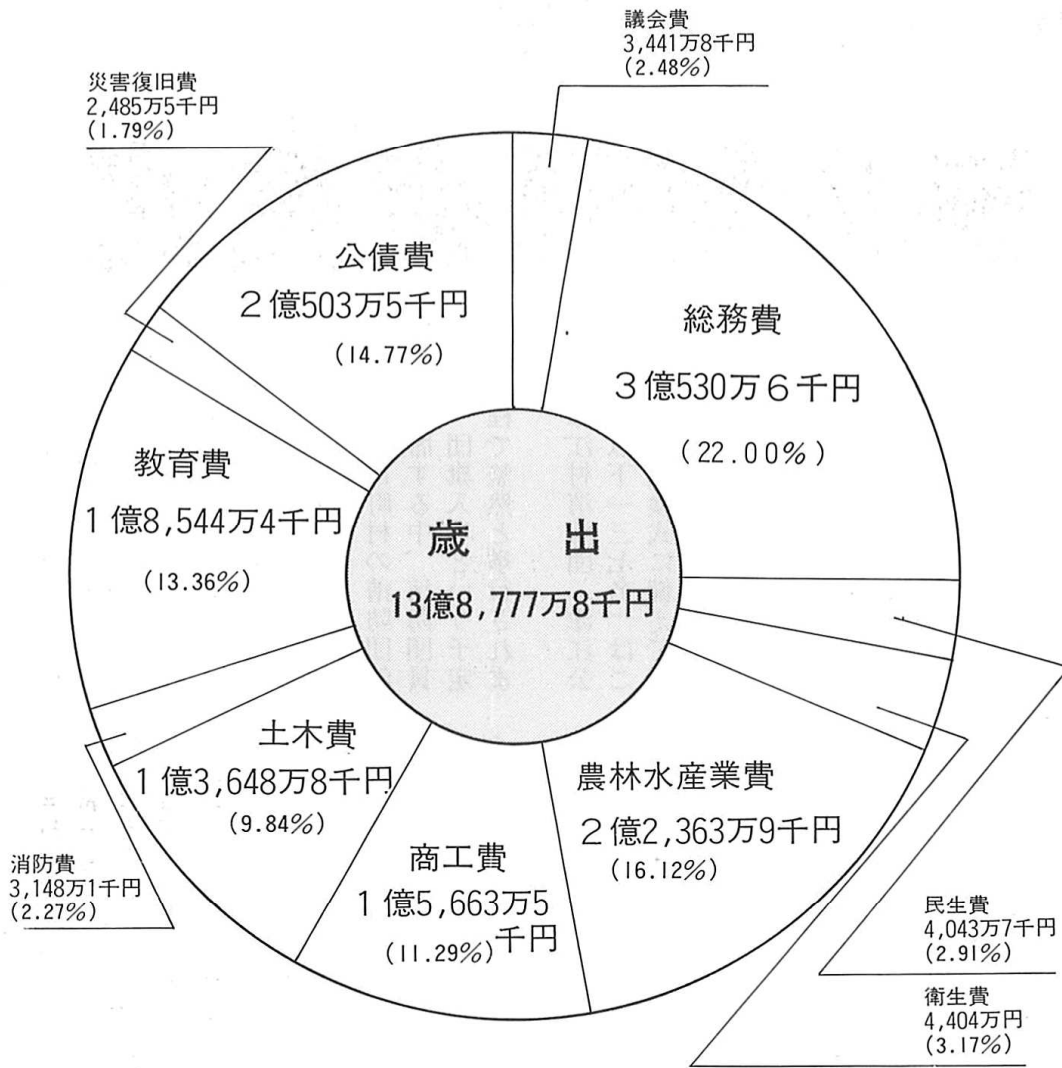
村税総額を、平成元年三月三十一日付の人口(一、六四〇人)で割った金額は、五万六、八四〇円となっています。

# 歳出

歳出の性質別経費の状況は人件費、公債費などの義務的経費が三六・九%、普通建設事業費などの投資的経費が三四・四%、その他の経費が二八・七%となっています。

前年度との比較では義務的経費が六・四%の増ですが、投資的経費が三九・九%の減、その他の経費が一・九%の減となっています。

歳出総額では一三・八%の減となっています。



昭和63年度特別会計別状況表

単位 千円

特別会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	126,598	108,416
老人保健	123,634	120,087
簡易水道	10,439	9,832
鯛生金山観光	300,684	274,251

# 特別会計

国民健康保険特別会計は前年度と比較して、歳入で一四・三%の減、歳出で一八・六%の減となっています。老人保健に拠出する額が国保会計の財政運営を厳しくしています。

ただ、国保、老人保健会計とも、医療費の支払いが増えると保険税をアップせざるを得なくなりますので、今後とも医療費の軽減にはご協力をお願いします。

簡易水道特別会計は前年度と比較して、歳入で三七・四%の増、歳出で三七・三%の増となっています。

鯛生金山観光特別会計は前年度と比較して、歳入で〇・九%の増、歳出で二・五%の増となっています。

# 一糸乱れず

## モデル特別点検式

一月五日、午前九時より  
鯛生金山グラウンドにおいて  
大分県消防協会指定のモ  
デル特別点検式が盛大に行  
われました。

当日は、県知事代理の芳  
山副知事、帆足大分県消防  
協会長を特別点検官に迎え  
県下の各市町村の消防団幹  
部が出席する中、消防団員  
集合、団旗入場という予定  
の日程で整然と挙行されま  
した。

中津江村消防団（津江公  
人団長以下一三七名）はこ  
のモデル点検式に備えて、  
昨年八月から夜間などを利  
用しての全員訓練に取り組  
み、その成果が見事に披露  
されました。

### 表彰者

式典で表彰披露及び表彰  
されたのは次の方々です。  
(敬称略)

- ※消防庁長官表彰
- 永年勤続功労章
- 平 利治
- ※大分県知事表彰
- 消防功労者
- 野崎智徳

- 永年勤続功労者
- 永瀬茂夫
- ※日本消防協会会長表彰
- 精績章 立花文夫
- 勤続章 岩釣正登
- ※大分県消防協会会長表彰
- 永年勤続30年以上
- 野崎智徳
- 永年勤続25年以上
- 津江重人
- ※消防庁長官銀杯伝達
- 永年勤続退団者
- 松野芳雄、武原虎夫、永瀬満寿美、川内正憲、橋本武久
- ※大分県消防防災対策協議会長表彰 立花文夫
- ※大分県消防協会会長感謝状
- 永年勤続退団者
- 松野芳雄、武原虎夫、永瀬満寿美、川内正憲、橋本武久
- ※日田消防協会会長感謝状
- 永年勤続退団者
- 松野芳雄、武原虎夫、永瀬満寿美、川内正憲、橋本武久
- ※日田消防協会会長表彰
- 永年勤続15年以上
- 杉野喜一郎、中野十郎、合谷弘光、杉野義海、杉本高敏、長谷部保佳、諫山訓洋、高森秋夫、永田康利
- 永年勤続10年以上
- 清水亀男、矢野今朝明、武原外弦、石川 勲、高野新一、桑野民行、平野嘉成
- ※中津江村長感謝状
- 永年勤続退団者
- 松野芳雄、武原虎夫、永瀬満寿美、川内正憲、橋本武久
- ※中津江村長表彰
- 永年勤続30年以上
- 野崎智徳
- 永年勤続25年以上
- 津江重人、渡辺 勇
- 永年勤続20年以上
- 井上民雄、長谷部勉、合谷忠雄、高木喬敏、猪野仙治、坂井正満
- 永年勤続15年以上
- 杉野喜一郎、中野十郎、合谷弘光、杉野義海、杉本高敏、長谷部保佳、高森秋夫、永田康利
- 永年勤続10年以上
- 清水亀男、矢野今朝明、武原外弦、石川 勲、高野新一、平野嘉成
- 永年勤続5年以上
- 森下豊一、鷹野末典、児塔基司



これまで永年にわたり、  
本村の消防防災にご尽力い  
ただいた退団者の方々に厚  
くお礼を申しあげると共に  
永年勤続の表彰を受けられ  
た団員の方々には、今後と  
も本村の消防防災活動にご  
協力くださいますよう重ね  
てお願い申し上げます。  
また、団員の方々には昨  
年八月からの昼夜を分かつた  
訓練に真しな態度で取り  
組んでいただき、まことに  
ありがとうございました。

ありがとうございました～退団者への感謝状



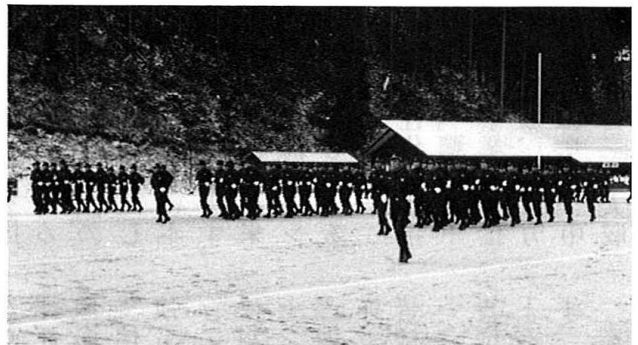
# モデル点検式アラカルト



ポンプ操法開始!! 第三分団の精鋭



機械器具点検!!



団員入場!!



表彰式での団員たち



北村村長と特別点検官



奥さんたちも奮闘!!



華やかな県警音楽隊

# B & G 地域海洋センター 第2次現地調査団来る

ありがとう

ございました

二月二〇日のB & G 地域海洋センター調査団歓迎集会には、多数の皆様方が、お忙しい中お集まりいただき誠にありがとうございます。厚くお礼を申しあげます。

昨年、一二月一三日の第一次調査を通過して、より具体的な現地調査が、今回の第二次調査で、ブルーシー・アンド・グリーンランド財団（略称B & G財団）から、若松専務理事を初め、設計関係者も来村しました。

広域事業で

体育館

プールを

地域海洋センターとは、B & G財団が建設し、地方自治体に無償で貸与し、管理運営を地方自治体が行い、青少年の体力づくり、住民の健康増進と心のふれあいの場として利用される施設で、体育館、プールなどで、建設地の状況や地元の要望にあわせて建設されます。

青少年の健全な育成を図り、活力ある村民を育てるためには、社会体育施設の整備が重要であると認識しながら、財政力の乏しい本村では整備も遅れています。そこで、本村では昨年来B & G財団に地域海洋センターの建設を要望しているのです。

現在、村の活性化を目指して猪野地区に「鯛生スポーツ基地づくり事業」を推進していることは、皆様方にもご案内のとおりで、中核施設となる四百三十人収容の宿泊所も、今年六月末

には完成の運びとなっております。

このスポーツ基地には、ラグビー場（既設済）、体育館、プールを中心に、テニスコート、多目的グラウンドの整備を計画していますが、体育館、プールの建設には数億円の費用が必要であり、財政規模の小さい村では大変なことです。

そこで、中津江村ではB & G財団に地域海洋センターの建設を要望しているところですが、今回、上津江村と前津江村のご協力をいただいで、上・中・前の三津江の広域事業として、地域海洋センターの建設として体育館、プールの整備を強く要望しています。

これからの生涯教育社会に対応するためにも、海洋センターの必要性をとくにご理解いただき、「津江海洋センター」建設に向けて皆様とともに要望を続けていきますので、今後とも、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申しあげます。



建設の要望をする北村村長



要望書を朗読するミニバレー代表



若松専務理事他調査団の方々



# 人生70万時間時代 を迎えて

## 生涯時間の配分を考える

人生八十年時代を迎えたいま、わたしたちの一生の「持ち時間」つまり生涯時間は、七十万時間となりました。三十年前(平均寿命六十五歳時代)に比べて十三万時間も増えています。

源を生涯を通じてどう配分するか——七十万時間をどう充実させるかは、すなわち人生の充実度を左右します。平成元年度の「国民生活白書」と「八〇〇労働時間社会の創造」(いずれも経済企画庁)を基に「生涯時間とゆとり」について考えました。

### 改めたい「三過ぎる」のライフスタイル

七十万時間を、子供時代から老後までの人生の各段階でどのように配分するか——これは、人生の充実度を考えるうえで欠かせないポイントです。

休養・くつろぎ、趣味・娯楽・スポーツは、二十歳未満と八十歳以上に集中している。

#### 生涯を通して豊かな生活を

果たして現実はどうでしょうか。わたしたちは、あまりにも目の目的を達成するための「手段的行動」に費やす時間が大きいようです。その結果が、次にあげるような「三過ぎる」の家庭内分業とライフ・スタイルをつくりだしています。

労働時間が長い(通勤時間も長い)ことから、成年男子は仕事以外のことは十分にできず、家事・育児は主婦任せになりがちです。したがって女性は、仕事をもっていない場合でも、家事・育児に追われています。

時間を効果的に使った集中的な遊びを取り入れる。地域のサークルに入るなど社会活動に参加したり、家庭では家族の一員としての役割を果たしたりする。大人になっても学習を——

子供時代は勉強に偏り過ぎる  
学業は十五〜十九歳に集中し、二十五歳以上では、ほとんど行われていない。

大人は、子供と一緒に何かをするという時間が少なく、子供は勉強さえしていれば安心、という親のもとで子供は育っています。

一生継続する学習や、体力の最も充実しているときにこそできる余暇活動・スポーツなどを始める。また、仕事以外の能力を生かせる文化活動や地域活動に積極的に参加する。

大人になつて仕事に偏り過ぎる

年をとってからは、時間はあ

老後も仕事や

仕事は二十〜五十九歳の男子に集中している。家事・育児は二十五〜五十九歳の女性に集中している。

るもの、それまでの余暇活動の経験不足から、時間を十分に活用できない状態になります。

学習などの機会をもつ

老後に暇があり過ぎる

この「三過ぎる」は、人生六

など能力を発揮できる機会を捉えて、以前から続けてきた学習や活動に取り組む。

### 成人後の自由時間は十七万時間

一年三百六十五日を時間に直すと八千七百六十時間、八十年で約七十万時間になります。

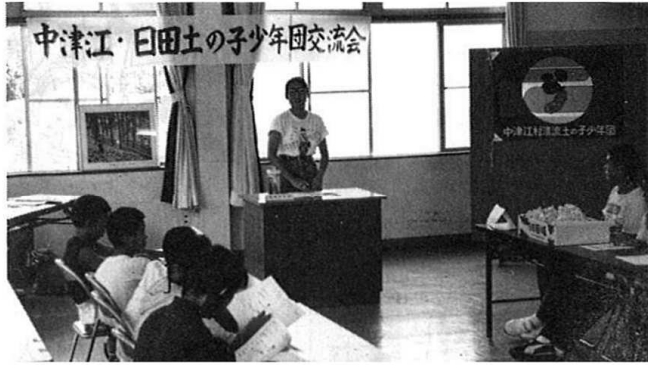
このうち、成人してからの五十三万時間について、データを基に単純に計算すると、約四割の二十三万時間が睡眠や食事などの「生活必需時間」に使われます。また、仕事や家事、育児といった「拘束時間」は、全体の四分の一にあたる約十三万時間を占めています。

#### 平均寿命の伸びが退職後の自由へ

残りの約十七万時間が、趣味や娯楽、休養などにあてることのできる「自由時間」となっています。

ほぼ一世代前の三十年前に比べると、平均寿命は約十五年延びています。そのため、生涯時間も当時の五十七万時間より十三万時間増えていきます。これは主に退職後の自由時間が長くなったことによるものです。





# 土の子 少年団活動 の思い出①

村内各小学校の五、六年生を対象とした中津江村清流土の子少年団（杉野由知団長以下一七名）の取り組んだ活動の成果が、各団員の感想文としてまとめられましたので紹介いたします。

## 土の子少年団の思い出

杉野 由知（川辺小）

一番心に残ったのは、日田市のあすなろ少年団との交流会です。

一昨年の日田市での交流会の時、とてもお世話になり、なんとかしてもてなそうと思っていたからです。

その中のオリエンテーリングでは、ぼくの班は四人で問題はいかにも津江らしいものばかりで、みんなで一生涯命考えてもわからない問題もありましたが、あすなろ少年団の人と十分にふれあうことができました。

また、別府での県農業祭が楽しかったです。とても高い牛やきれいなカーネーションなどがすばらしかったです。

もう一つ、役に立ったことは、スイートコーンのた

ねまきで、これは、たぶん近い将来、とても役に立つだろうと思います。やはり、津江の子供たちは畑仕事ができないといけないでしょうから、とてもよかったです。

## スイートコーン

### 植えたこと

長谷部松由（川辺小）

ぼくが、土の子少年団で一番心に残ったことは、とうもろこし植えです。ぼくはなんのとうもろこしを植えるのかなあと思いました。とうもろこしといっても色々種類があるからです。

いよいよとうもろこし植えがはじまり、一つの穴に種を三こずつ植えました。

初めてぼくはとうもろこしを植えたので、「甘いといいなあ、早く大きくなるといいなあ、とうもろこし植えて、けっこうやってみるとおもしろいなあ、ほかの種も植えてみたいなあ」と思いました。やっとなんか、とってもおいしうなとうもろこしだなと思

べました。とってもおいしかったです。

家でも時々とうもろこしを植えようと思いました。

## 土の子少年団の思い出

長谷部美穂（鯛生小）

私が土の子少年団に入っ

て、一番心に残ったことはあすなろ少年団の人の交流会です。

最初、会った時は交流会なんて初めてなので、「どんなことをするのかなあ」と、ドキドキしました。交流会でも一番楽しかったのは、ウォークラリーで、土の子少年団の人と、あすなろ少年団の人で班をつくり、役場周辺の問題を解きながら歩きました。初めは何もしゃべらなかつたけど時間がたつにつれて、みんなしゃべるようになり、途中の問題で、農業のことがよくわかりました。



問題はとても難しく、私のいた班は下の方の順位でしたが、とても楽しく、いいウォークラリーだったと思います。



## 土の子少年団の思い出

穴井 千暁（川辺小）

私は、一番土の子少年団に入っ

て心に残ったことはウォークラリーでした。

最初はきつそうでいやだなあと思ったけれど、組をつくりみんなで協力しながら、問題を解いていきとても楽しかった。暑い中みんなで一生涯命歩いて問題を解くと、あとでみんなから「ちがうよ」と、言われたり、意見が合わなかつた時

もあつたけど、一番最後の問題を見た時は本当にうれしかった。

そして、いよいよ結果発



表の時はすぐドキドキしました。まさか一番じゃないかと思っていた私たちの班が一番になれたので本当にうれしかった。

土の子少年団に入ってから一年間は、本当に楽しいことがあり、野菜の作り方などいろいろ教えてもらえて本当によかったです。

### 土の子少年団の思い出

倉谷 仁(川辺小)

この一年間、土の子少年団でぼくが楽しかったのはもうこれしかないというのがあります。

それは、別府市での大分県農業祭に行っているいろいろなものを見たことです。

その一つがまず牛で、今まで牛にはあまり興味なかったのですが、会場になると、?千万円というのがあるので、それはもうビックリしてしまいました。どうしているのを見て値段をつけているのを知りませんが、?千万円とは……………。

他には花や食べ物など、珍しい物もたくさんありました。

大分県農業祭視察といっても、視察というより楽しく遊んだ一日で、?千万円の牛がいたり、変わったかしの「ツイエイナー」があったりと、とてもおもしろかった。

### 土の子少年団の思い出

久野久美代(川辺小)

私が一番心に残ったことはウォークラリーで、最初きついだろうと思っていましたが、どんどん進むにつれて問題が難しくなり、道もわからなくなると、最後には道をまちがえてしまいゴールに帰ってきたら、私たちの班がビリでした。

でも、日田のあすなろ少年団の人たちと一緒に、いろいろな活動ができたのでとてもよかったです。



それが終わって、昼食をして川で遊びました。

役場の人が、「ここから上で泳いでほめ。」と言ったので、近くの石の上からとびこんだりして遊びました。泳いだあとは、みんなですいかを食べたり、日田の人と写真をうつつたりしました。とても楽しかったです。

### 土の子少年団の思い出

杉野聖一郎(川辺小)

ぼくが土の子少年団に入ってから一番楽しかったことは、八月にあった交流会で泳いだことです。いつも泳ぐ所とは、またちがった所泳いだのでとてもおもしろかった。でも、川の上の方まで泳いでいたらだめだと言われ、残念でした。

もう一つはオリエンテーリングをしたことで、問題は難しかったけれど、上位をあらそうような結果だったのでよかったです。ただ、途中で道をまちがえて、タイムをロスしたので、「あゝあ、そんななあ」と思ったけど楽しかったです。

いろいろな行事があり、役に立つことばかりで、貴重なことを学ぶことができました。今までお世話になった役場の人にお礼を申し上げます。どうも、ありがとうございました。

### 土の子少年団の思い出

武原 保幸(川辺小)

ぼくは土の子少年団に入っているいろいろなことを体験してきました。その中でも一番心に残っているのは、八月に日田市のあすなろ少年団と交流会をして、いっしょにオリエンテーリングをしたことです。ぜんぜん知らないことがほとんどだったので、順位がよくありませんでした。それにとても暑かったので、頭がフラフラになり、帰ってからのジュースがおいしかった。

ただ、ビリに近かったからくやしかった。そのあと、川で泳いだからとっても気持ちよかったです。別れる前に日田市の人たちと握手をしました。日田市の少年団の団長とも握手をしました。ひじょうに

あたたかかった。

### 土の子少年団の思い出

諫山 洋美(川辺小)

私が土の子少年団に入ってから一年間は、あすなろ少年団との交流会で、役場に集まって日田の人をむかえ、ウォークラリーをしたことがとてもおもしろかったです。

結果的にはたくさんまちがっていたけれども、クラス活動とちがったおもしろい活動ができたと思っています。

そのあと、役場の下の川で泳ぎましたが、私たち村っ子は、はずかしがらずに水着になって泳いだのに、日田の少年団の女の子たちは泳がなかった!ので不思議だったけれども……………。

ウォークラリーの問題に米一合は茶わん何杯分か?という問題があり、キャンプの時など、米をどれくらい持つていけばよいのかがよくわかるようになり、とても楽しい交流会で、土の子少年団に入って本当によかったと思います。

(3月号につづく)

## 消費税の確定申告と納税の期限

# 個人事業者の方々へ 手続きはお早めに



**平成2年4月2日まで**

個人事業者の消費税の確定申告と納税は、平成2年4月2日までとなっています。

個人事業者の方にとっては、今回が初めての申告ですので、早めに手続きをすませたいものです。

### 西洋絵画名品展

- 会期 3月21日(水)～4月15日(日)
- ・休館日 3月26日、4月2日、9日
  - ・開館時間 9時～17時(入場は16時30分)
  - ・夜間開館 木、金、土曜日は20時まで
  - ・出品作品 話題のピカソの「ピエレットの婚礼」の他約40点
  - ・入場料 大人1,000円、高大生800円、小中生600円
  - ・場所 大分県立芸術会館 ☎大分②0077

### 国の進学ローン

進学資金は「国の進学ローン」がお役に立ちます。受験前でも申込ができ、合格と同時に融資が受けられます。郵送でのお申込みもできます。

- 取扱期間 平成2年4月30日まで
- 融資金額 1進学者あたり100万円まで
- 利率 年6.2%
- 申込先 国民金融公庫別府支店  
☎0977-25-1151

### お世話になりました

このたびNTT津江営業所が3月14日(水)をもって閉鎖することになりました。永年にわたり当営業所へのご愛顧お引き立てに対し、心から感謝申し上げます。

なお、3月15日以降、当営業所の業務はNTT日田支店において引き継ぐことになりました。

- 連絡先 NTT日田支店(日田市三本松)
- 電話に関する問い合わせ 局番なしの116
  - 電話料金の問い合わせ 23-0077

### スポーツ安全保険

スポーツにケガはつきもの、スポーツ保険に加入しましょう。

- ▽加入資格 5人以上のグループ
- ▽保険料(年額1人あたり)
  - ・中学生以下の子供のグループ、成人団体の文化活動、社会奉仕活動 360円
  - ・老人クラブ団体 500円
  - ・地域スポーツグループ 1,100円
- ▽問い合わせはスポーツ安全協会大分県支部へ  
☎0975(36)1111(内)4512

### ご寄付お礼

- 中津江村社会福祉協議会へ
  - ◎見舞返し 衛藤 幸人 様 20,000円
- 丸蔵集落センターへ
  - ※香典返し 猪野 丹佑 様 20,000円
- 堤集落センターへ
  - ※香典返し 桑野マシエ 様 10,000円
- 栃原公民館へ
  - ※香典返し 足達 松男 様 20,000円
- 野田生活改善センターへ
  - ◎見舞返し 衛藤 幸人 様 20,000円

### 年金のお知らせ

- 国民年金の保険料は納めましたか。
- 今、お年寄りが受けている年金は、サラリーマンも含めて、みんなで支えているのです。あなたが保険料を納めることは、あなた自身のためだけでなく、みんなで支える年金制度を守るための義務でもあるのです。
- 保険料の納め忘れはありませんか。あれば早く納めてください。
- 年金については役場住民課年金係にお尋ねください。 ☎54-3111